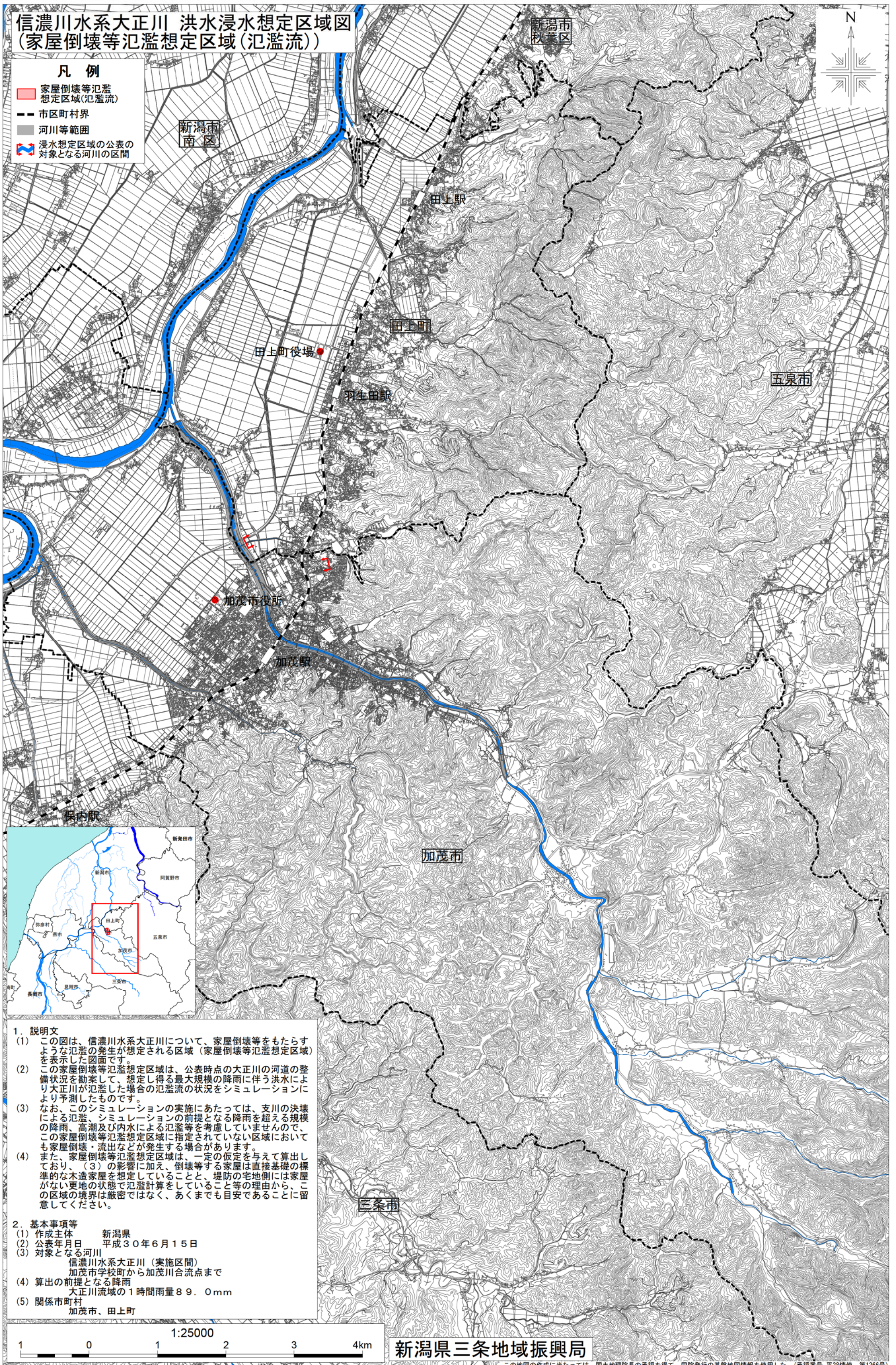


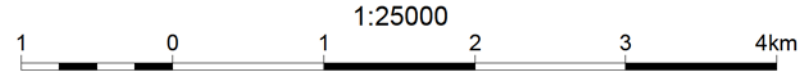
# 信濃川水系大正川 洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))

## 凡例

- 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
- 市区町村界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の公表の対象となる河川の区間



1. 説明文
  - (1) この図は、信濃川水系大正川について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示した図面です。
  - (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の大正川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により大正川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
  - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出などが発生する場合があります。
  - (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算出しており、(3)の影響に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していることと、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまでも目安であることに留意してください。
2. 基本事項等
  - (1) 作成主体 新潟県
  - (2) 公表年月日 平成30年6月15日
  - (3) 対象となる河川 信濃川水系大正川(実施区間) 加茂市学校町から加茂川合流点まで
  - (4) 算出の前提となる降雨 大正川流域の1時間雨量89.0mm
  - (5) 関係市町村 加茂市、田上町



新潟県三条地域振興局

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平28情使、第1266号)